

令和5年12月8日

学校法人 産業教育事業団
マロニエ医療福祉専門学校
小山歯科衛生士専門学校
学校長 殿

学校関係者評価委員会

令和5年度 第2回学校関係者評価委員会報告書

令和5年度第2回学校関係者評価委員会（令和4年度学校評価 改善・現状報告）について、下記の通り報告いたします。

記

1. 学校関係者評価委員（外部関係者）

北條 豊（合同会社あゆみの森 代表社員）
川村 祐也（医療法人常盤会 緑の屋根診療所）
須藤 智宏（医療法人心救会 小山富士見台病院）
渡邊 芳江（公益社団法人 栃木県看護協会 常任理事）
小島 里那（大澤歯科医院）
荒井 紀子（MO 後援会 会長）
日原 芳行（マロニエ同窓会 副会長）

2. 学校関係者評価委員会の開催状況

日程：令和5年12月7日 木曜日 18:30～19:40
会場：マロニエ医療福祉専門学校 3号館 視聴覚室

3. 学校関係者評価委員会結果報告

別紙1の通り
質疑応答の内容については議事録に記載

以上

別紙 1

令和 5 年度第 2 回学校関係者評価委員会結果報告

評価ポイント：適切… 4、ほぼ適切… 3、やや不適切… 2、不適切… 1

(1) 教育理念・目標

【改善を要する（4 未満）評価項目】

Q4 各学校の教育、目的、育人人材像、特色、将来構想などが学生、保護者等に周知されているか（評価 3）

【委員からの意見】

- ・適切に評価されています。
- ・今年度第 1 回の評価委員会で多職種連携教育（IPE）の成果や課題とされていることについて意見交換でき、理解を深めることができました。実践の場では多職種との協働・連携は欠かせないと思いますので、今後も評価しながらより良い IPE に関する教育を期待しています。

(2) 学校運営

【改善を要する（4 未満）評価項目】

Q3 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか（評価 3）

Q8 情報システム化に取り組み、業務の効率化を図っているか（評価 3）

【委員からの意見】

- ・「適正な職員の配置」とは、「法で定められた基準」を配置しているという意味なのか、「適材適所」に配置しているという意味なのか？もし、後者であるのであれば、「適材適所に配置する」ために、職員個々の能力をどのような手段で評価、把握しているのか教えていただきたいです。
組織の方向性がしっかりして運営できていなければ「適所」の判断も曖昧になってしまうのですばらしいことだと思います。
- ・新人の教員を指導・教育する時間や指導の困難さは他校でも直面している問題と聞いております。指導する側の疲労感を少しでも回避する対策として、人的資源にある程度のゆとりのある体制が必要ではないかと思うところです。

(3) 教育活動

【改善を要する（4 未満）評価項目】

「令和 4 年度 自己点検・自己評価結果 改善現状報告」P.4～16 を参照

【委員からの意見】

- ・介護福祉士の資格取得に必要な条件に基づき、体系的なカリキュラムが編成されている。
- ・介護福祉学科：「教員自身が専門分野だけではなく、学生の特性やその対応に関する研修を受講する」と記載があるが、「学生の特性」をどのように見分けているのか。
主観的判断なのか？何かしらのツールがあるのか？また、研修について誰がどのように誰に対して受講するかを決めているのか方法等を教えていただきたいです。
- ・介護福祉学科：実際の学生の特性に乖離が見られ、卒業生の早期退職がいる状況をどのように捉えているのですか。
- ・助産学科：納得的理解型の学習が定着させられないのは、学生・指導者の相違のためですか。
- ・2040年に向けて介護福祉士数や資質が問われる時代ですが、介護現場の職場環境の問題・課題も多く、社会に貢献できる介護福祉士の育成に期待しています。
- ・サイボウズやラインなどの情報共有ツールの運用ルールなどはありますか？特にラインは使い勝手がいい反面、業務時間外や深夜にメッセージがとどくなど教員に負担がかかることなどはありませんか。

(4) 学修成果

【改善を要する(4未満)評価項目】

「令和4年度 自己点検・自己評価結果 改善現状報告」P.17～23を参照

【委員からの意見】

- ・介護福祉学科において、退学者を出さず、全員卒業見込みは評価できる。
- ・どの学科も退学させないために努力されているように思います。
- ・介護福祉学科や看護学科の退学率の改善にはご苦労されていると思います。退学の理由は様々かと思いますが、学生の一人ひとりに関わる時間は無限ではありません。退学者を出すことで先生方が疲弊しないで欲しいと思うところです。学校側にも資源の限界があり、その限られた資源で社会に適應できる「人」を育成するために具体的な対策を共に考えさせていただきたいと思っております。

(5) 学生支援

【改善を要する(4未満)評価項目】

Q6 学生の生活環境への支援は行われているか(評価3)

【委員からの意見】

- ・基礎学力不足から休退学に繋がることが多いと思いますので、効果的な支援策を引き続き継続していただきたいと思います。
- ・「放課後学習会」は外部講師に委託してとあるが、どのような分野・内容を行っているのか教えていただきたいです。

(6) 教育環境

【改善を要する(4未満)評価項目】

なし

【委員からの意見】

特になし

(7) 学生の受入れ募集

【改善を要する(4未満)評価項目】

Q2 学生募集活動は、適切かつ効果的に行われているか(評価2)

【委員からの意見】

- ・LINE、Web 広告を利用する取り組みは良いと思います。
- ・今後の活動の展望等として入試実施後のフォロー訪問の徹底について、具体的な方法をお聞かせいただければと思います。

(8) 財務

【改善を要する(4未満)評価項目】

なし

【委員からの意見】

特になし

(9) 法令等の遵守

【改善を要する(4未満)評価項目】

Q3 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか(評価3)

【委員からの意見】

特になし

(10) 社会貢献・地域貢献

【改善を要する(4未満)評価項目】

Q2 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか(評価3)

【委員からの意見】

- ・新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、ボランティア活動が再開できていることを評価します。